

企003	項目名	若者定住促進事業費																																										
主要な施策	総合企画費	ページ	25	所 属 名																																								
年度	H27	企画推進部 政策企画課																																										
会計名	事業の概要																																											
一般会計	【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153 【9次総の施策体系】1101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P33（企003） 【事業の概要】 ①「すごい！鳥取市」婚活サポートセンター運営補助金 「婚活」事業の実施及び婚活サポートセンターの運営を支援することで、結婚による若者定住を促進し、地域の人口増加を図る。 ②新たな出会い支援事業費補助金 出会いの場設置開催、話し方マナーの向上、結婚に関する一般的な知識習得のための研修事業を行う民間団体等について、その開催費用の一部を支援し、結婚による若者定住の促進と人口増加を図る。 （若者定住事業費補助金） 若者を対象としたイベント・情報提供などの実施を促進することで、地域への愛着を持ち、定住する若者世代を増やしていく。 【事業の成果】 ○出会いの場の設置開催や、話し方やマナーの向上、結婚に関する一般的な知識習得のための研修など、結婚を希望する者への支援事業（①と②）（※人数は参加者数） 平成25年度 559千円（5事業者 141人） 平成26年度 669千円（4事業者 199人） 4,950千円（1協議会 166人） 平成27年度 400千円（2事業者 73人） 7,036千円（1協議会 677人） ○若者が主体的に行う、若者のためのイベント、交流活動、情報発信などの活動への支援事業（③） 平成25年度 2,096千円（7団体 5384人） 平成26年度 600千円（2団体 5283人） 平成27年度 792千円（3団体 1312人） 【今後の課題・方向性】 婚活サポートセンターの登録者数は増加傾向で、順調に事業効果はあらわれている。今後は、より参加しやすいイベント形態の模索、イベント後のアフターフォローの充実など、成婚につながる取組みの強化が課題となる。																																											
款	総務費																																											
項	総務管理費																																											
目	企画費																																											
(単位:千円)																																												
当初予算額	8,866	<table border="1"> <tr> <td>最終予算額</td> <td>8,466</td> <td colspan="2">その他財源の内訳</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△400</td> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>予算流・充用額</td> <td>0</td> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>贈入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			最終予算額	8,466	その他財源の内訳		補正予算額	△400	分担金	0	予算流・充用額	0	負担金	0			使用料	0			手数料	0			財産収入	0			寄付金	0			繰入金	0			贈入金	0			その他	0
最終予算額	8,466				その他財源の内訳																																							
補正予算額	△400				分担金	0																																						
予算流・充用額	0				負担金	0																																						
		使用料	0																																									
		手数料	0																																									
		財産収入	0																																									
		寄付金	0																																									
		繰入金	0																																									
		贈入金	0																																									
		その他	0																																									
最終予算額	8,466																																											
本年度決算額	8,237																																											
区分	決算額																																											
財源内訳	国・県支出金	2,351	<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>2,351</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,886</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,237</td> </tr> </table>		国・県支出金	2,351	地方債	0	その他	0	一般財源	5,886	計	8,237																														
国・県支出金	2,351																																											
地方債	0																																											
その他	0																																											
一般財源	5,886																																											
計	8,237																																											
	地方債	0																																										
	その他	0																																										
	一般財源	5,886																																										
	計	8,237																																										
(参考)	前年度決算額	6,310	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>地域の人口増加、若者定住の増加は喫緊の課題である。継続的な事業実施により若者定住につなげていく。</td> </tr> </table>		評価結果	地域の人口増加、若者定住の増加は喫緊の課題である。継続的な事業実施により若者定住につなげていく。																																						
評価結果	地域の人口増加、若者定住の増加は喫緊の課題である。継続的な事業実施により若者定住につなげていく。																																											

企004	項目名	総合計画策定事業費																																										
主要な施策	総合企画費	ページ	25	所 属 名																																								
年度	H27	企画推進部 政策企画課																																										
会計名	事業の概要																																											
一般会計	【問合せ先】創生戦略室 0857-20-3160 【9次総の施策体系】0202 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P33（企004） 【事業の概要】 「第9次鳥取市総合計画」を平成23年3月に策定（基本構想期間：平成23～32年度、基本計画期間：平成23～27年度）し、事業を展開してきた。平成27年度は、これまでの事業の成果、課題等を踏まえつつ、「第10次鳥取市総合計画（基本構想期間：平成28～37年度）」について、市民との協働による計画づくりを実施し、市民・各団体など幅広く意見・提言等をいただき、計画の策定を行ったもの。 【事業の成果】 1 総合計画策定市民まちづくりワークショップ 総合計画策定における市民まちづくりワークショップとして位置づけ、市職員（プロジェクトチーム等）も参加し、総合計画素案の協議を行った。 2 意見・提言募集 市民等から随時、意見・提言募集を行った。 3 市民啓発・広報活動 地域づくり懇談会等の市民参加会合で、総合計画の内容周知や啓発を行った。 また、市民の意見・提言を反映させるため、市民への情報提供体制の充実を図った。 【今後の課題・方向性】 今後は、多種・多様・多角・高度化傾向にある市民の声（意見・提言）を分析し、計画に適切に反映させていくため、その時代にあった有効な仕組みづくりが必要と考える。																																											
款	総務費																																											
項	総務管理費																																											
目	企画費																																											
(単位:千円)																																												
当初予算額	1,371	<table border="1"> <tr> <td>最終予算額</td> <td>406</td> <td colspan="2">その他財源の内訳</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△521</td> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>予算流・充用額</td> <td>△444</td> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>贈入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			最終予算額	406	その他財源の内訳		補正予算額	△521	分担金	0	予算流・充用額	△444	負担金	0			使用料	0			手数料	0			財産収入	0			寄付金	0			繰入金	0			贈入金	0			その他	0
最終予算額	406				その他財源の内訳																																							
補正予算額	△521				分担金	0																																						
予算流・充用額	△444				負担金	0																																						
		使用料	0																																									
		手数料	0																																									
		財産収入	0																																									
		寄付金	0																																									
		繰入金	0																																									
		贈入金	0																																									
		その他	0																																									
最終予算額	406																																											
本年度決算額	349																																											
区分	決算額																																											
財源内訳	国・県支出金	0	<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>349</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>349</td> </tr> </table>		国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	349	計	349																														
国・県支出金	0																																											
地方債	0																																											
その他	0																																											
一般財源	349																																											
計	349																																											
	地方債	0																																										
	その他	0																																										
	一般財源	349																																										
	計	349																																										
(参考)	前年度決算額	1,399	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>市政運営の根幹業務。詳細な業務内容の見直しは可能だが、基本は現状維持。</td> </tr> </table>		評価結果	市政運営の根幹業務。詳細な業務内容の見直しは可能だが、基本は現状維持。																																						
評価結果	市政運営の根幹業務。詳細な業務内容の見直しは可能だが、基本は現状維持。																																											

企005	項目名	若者会議事業費	
主要な施策	総合企画費	ページ	25
年度	H27	所 属 名 企画推進部 政策企画課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153 【9次総の施策体系】2101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P34（企005） 【事業の概要】 鳥取市に住む若い方々に、本市の現状を学びながら次代のまちづくりを共に考えていただき、それらに対する意見・提言を市政に反映させるとともに、積極的にまちづくり活動に取り組む実践チームとして活動していただき、協働のまちづくりを進めていく。また、併せて新時代の本市のリーダーとなる人材の輩出を目指す。 【事業の成果】 27年度は下記のテーマを基に活動を行い、今後の政策立案の参考となる提言を受けた。 (テーマ) 若者による地方創生政策推進組織の設立 (参考実績) 平成25年度 事業実績 813千円 メンバー 19名 (第4期) 平成26年度 事業実績 209千円 メンバー 13名 (第5期) 平成27年度 事業実績 199千円 メンバー 13名 (第5期) (その他参考事項) ○対象者 若者(原則18歳以上30歳まで) ○委員構成 公募によるメンバーで構成 ○任期 2年以内 ○会議の開始時期 平成26年6月 ○活動拠点 文化センター内若者交流スペース ○活動内容 グループ会議、リーダー会議、全体会議等 【今後の課題・方向性】 実践より机上の意見による政策提案になる傾向がある。企画・立案から実施まで関わっていただけるような事業の改善が必要と考える。		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	企画費		
(単位:千円)			
当初予算額	1,045		
補正予算額	0		
予算流・充用額	△50		
最終予算額	995	その他財源の内訳	
本年度決算額	199	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	57	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	142	
	計	199	
(参考)			
前年度決算額	209	評価結果	住民目線、若者目線により、より住民ニーズにあった課題解決方法を提案する手法の一つとして必要な事業である。具体的な活動につながる方策を検討し、事業見直しの上継続実施する。

企006	項目名	定住自立圏構想推進事業費	
主要な施策	総合企画費	ページ	25
年度	H27	所 属 名 企画推進部 政策企画課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153 【9次総の施策体系】0302 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P34（企006） 【事業の概要】 鳥取県東部1市4町及び兵庫県新温泉町で定住自立圏を構成している。構成自治体で締結している共生ビジョンに基づき実施される、交通、観光や医療の連携事業により、圏域全体の活性化と地域への定住促進を図る。 【事業の成果】 27年度は共生ビジョンに基づいて行なった連携事業は13分野(60事業)で、各連携事業の実施により、圏域全体の活性化と地域への定住促進が図られた。 (実績) 平成21年度 定住自立圏の形成に関する協定の締結、定住自立圏共生ビジョンの策定 平成22年度 定住自立圏共生ビジョンの改定、サミット、シンポジウムへの参加、出席 平成23年度 鳥取・因幡定住自立圏協定改定、共生ビジョン懇談会の開催、ビジョンの改定など 平成24年度 鳥取・因幡定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催、ビジョンの改定など 平成25年度 鳥取・因幡定住自立圏協定改定、共生ビジョン懇談会の開催、ビジョンの改定など 平成26年度 第2次鳥取・因幡定住自立圏共生ビジョン策定 平成27年度 第2次鳥取・因幡定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催、ビジョンの改定など 【今後の課題・方向性】 共生ビジョンに基づき行われる事業の進捗管理や、関係町との調整協議に必要な事業であり、事業効果、成果向上の工夫を検討しながら、引き続き事業を行っていく。		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	企画費		
(単位:千円)			
当初予算額	569		
補正予算額	0		
予算流・充用額	153		
最終予算額	722	その他財源の内訳	
本年度決算額	484	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	決算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	484	
	計	484	
(参考)			
前年度決算額	173	評価結果	現状事業の効率性を高める取組も検討しながら、中核市移行と併せて目指している「連携中枢都市圏構想」への移行を視野に入れ、より連携を深めることが必要。

企007	項目名	まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業費		
主要な施策	総合企画費	ページ	25	所 属 名
年度	H27	企画推進部 政策企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】創生戦略室 0857-20-3160			
款 総務費	【9次総の施策体系】4204			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P35（企008）			
目 企画費	【事業の概要】 人口の減少に歯止めをかけ、それぞれの地域で住みよい環境を確保するために成立した「まち・ひと・しごと創生法」の第10条において市町村の策定努力義務とされている総合戦略を策定し、本市の人口減少対策に関する目標や施策の基本的方向を明らかにするとともに、情報発信を行うことで若者の地元定住・市外からの移住への機運を高めていく。			
(単位:千円)	【事業の成果】 ○鳥取市創生総合戦略と人口ビジョン策定 ○鳥取市創生総合戦略の印刷・配布 ○市民への周知を図るため、フォーラムを開催			
当初予算額	782	【今後の課題・方向性】 平成27年9月30日「鳥取市創生総合戦略」及び「鳥取市人口ビジョン」を策定し、地方創生のさまざまな取組みを始めたところである。今後は、具体的に事業を実施し、PDCAサイクルの手法を用い、毎年それぞれの事業について評価・検証(チェック)を行う。また、KPIを定め成果を重視した進行管理を行い、地方創生の取組みを着実に推進していく。		
補正予算額	229			
予算流・充用額	35			
最終予算額	1,046	【評価結果】 今後については、策定された鳥取市創生総合戦略に基づいた各施策の進捗管理、評価を実施し、総合戦略の見直しを行い、人口減少の抑制に結びつく有効な施策を推進していく。		
本年度決算額	830	その他財源の内訳		
区分	決算額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	0	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	0	財産収入	0	
一般財源	830	寄付金	0	
計	830	繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
(参考)				
前年度決算額	0			

企008	項目名	環境大学運営費交付金		
主要な施策	公立大学法人運営事業費	ページ	26	所 属 名
年度	H27	企画推進部 政策企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153			
款 総務費	【9次総の施策体系】1102			
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P38（企013）			
目 企画費	【事業の概要】 鳥取県とともに共同設置した公立大学法人公立鳥取環境大学の安定的な運営を確保するため、運営費及び施設整備費用の一部・全部について、鳥取県と共同で支援を行う。 ○事業の内容 公立大学法人公立鳥取環境大学の運営に必要な経費の一部について、大学運営費交付金を交付する。また、運営費交付金で措置する運営経費とは別に、緊急かつ大規模な修繕等の経費について、施設整備費補助金を交付する。			
(単位:千円)	【事業の成果】			
当初予算額	513,644	運営費交付金	施設整備補助金	
補正予算額	△26,030	平成25年度	417,492千円	30,819千円
予算流・充用額	0	平成26年度	418,879千円	44,356千円
最終予算額	487,614	平成27年度	410,518千円	74,117千円
本年度決算額	484,635	【今後の課題・方向性】 現状と課題を分析し、教育の質の向上など、本来の大学の機能を高めるとともに、公立大学として期待される地域貢献などの取組の推進を求めていく。		
区分	決算額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	484,635			
計	484,635			
(参考)	【評価結果】 公立鳥取環境大学の安定的な運営確保に必要な事業である。県・市での調整を十分に行いながら、引き続き支援をおこなう。			
前年度決算額	463,235			

企009	項目名	市報発刊配布費	
主要な施策	広報紙発刊配布費	ページ	25
年度	H27	所 属 名 企画推進部 秘書課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 広報室 0857-20-3159		
款 総務費	【9次総の施策体系】 5301		
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P44（企025）		
目 文書広報費	【事業の概要】 とっとり市報は、昭和27年1月に第1号を発刊し、平成28年3月に第1067号を発刊。平成24年度には、スマートフォンで市報が読める電子書籍版も開始。 1 発行回数・・・市報：月1回1日発行 支所だより：市報に併せ発行 2 発行部数・・・市報：67,000部 支所だより：15,500部 3 規格・・・市報：A4判カラー32頁 支所だより：A4判二色刷り4頁 4 配布方法・・・搬送業者が町内会の担当者宅へ届け、担当者が各世帯へ配布。 町内会未加入者は、各公共施設、スーパー、コンビニ等の商業施設で入手。商業施設への設置はシルバー人材センターへ委託。 鳥取地域：915カ所 新市域：315カ所 商業施設60カ所		
(単位：千円)	【事業の成果】 平成24年度10月実施の市民アンケート調査によると、鳥取市の情報を市報から入手しているとの回答が85%と、最も重要な広報媒体となっている。		
当初予算額	62,172	【今後の課題・方向性】 市報は、市政情報を入手する重要な広報媒体であることから、商業施設等への設置を拡充し、市報を入手しやすい環境整備を行う。	
補正予算額	△3,407	※その他財源の諸収入は、とっとり市報郵送料	
予算流・充用額	△48		
最終予算額	58,717	【参考】	
本年度決算額	57,976	評価結果 市報は、市政の情報入手先として最も重要視されていることから、今後も設置場所の拡充を検討する。	
区分	決算額	その他財源の内訳	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	6,221	負担金	0
地方債	0	使用料	0
その他	4	手数料	0
一般財源	51,751	財産収入	0
計	57,976	寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	4
		その他	0

企010	項目名	市政広報費	
主要な施策	市政広報費	ページ	25
年度	H27	所 属 名 企画推進部 秘書課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 広報室 0857-20-3159		
款 総務費	【9次総の施策体系】 5301		
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P44（企026）		
目 文書広報費	【事業の概要】 市民が行政情報を容易に取得できるように、ケーブルテレビ、新聞、テレビ、ラジオ等様々なメディアで情報提供を行うとともに、他都市との交流を促進するための広域的な情報発信も行う。 1 ケーブルテレビ・・・行政情報番組：毎週金・土曜日に30分番組をのべ20回、年50本放送他 2 新聞・・・記事下広告：地元紙に年35段掲載 対談記事広告：市長対談記事を年2回掲載 3 テレビ・・・スポットCM：15秒CMを週3回放送 企画番組：30分番組を年1回、15分番組を年1回放送 4 ラジオ・・・FM放送スポットCM：3分CMを毎週月・水・金1日2回放送他 AM放送スポットCM：40秒CMを第1・3土曜放送		
(単位：千円)	【事業の成果】 ケーブルテレビ、新聞、テレビ、ラジオ等様々なメディアを活用し、本市の行政情報の発信やシティセールス活動の市民への浸透を図った。		
当初予算額	45,038	【今後の課題・方向性】 本市の施策や課題、市政に関する情報などを市民に分かりやすく提供するため、新聞、テレビ等様々なメディアのより効果的な活用について検討を行う。	
補正予算額	0		
予算流・充用額	0		
最終予算額	45,038	【参考】	
本年度決算額	44,740	評価結果 情報提供のあり方に関する提言等を踏まえ、今後も市民に分かりやすい広報に努める。	
区分	決算額	その他財源の内訳	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	0	負担金	0
地方債	0	使用料	0
その他	0	手数料	0
一般財源	44,740	財産収入	0
計	44,740	寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0

企011	項目名	鳥取市知名度アップ大作戦事業費		
主要な施策	市政広報費	ページ	25	所 属 名
年度	H27	企画推進部 秘書課		
会計名	【問合せ先】広報室 0857-20-3159			
一般会計	【9次総の施策体系】5301			
款	総務費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P161（企027） 9月補正予算・P6（企001）		
項	総務管理費	【事業の概要】 鳥取自動車道の開通により、所要時間が大幅に短縮された関西圏と、マスコミの本社が集まる首都圏に対して、本市の知名度を高め、観光客の増加、移住定住の推進、企業誘致等を図るための戦略的広報を展開した。 平成26年度から取り組んでいる「すごい！鳥取市」キャンペーンにより、本市が“魅力ある住みやすい街”との認識を全国に浸透させ、シティセールスの強化を図った。		
目	文書広報費	【事業の成果】 「すごい！鳥取市」キャンペーンの2年目として、「すごい！鳥取市」を実感・体感してもらうための仕組みづくりを行い、本市が“魅力ある住みやすい街”であるという認識を地元の方や全国に浸透させるための情報発信を積極的に展開した。 主な取り組みとして、高校生、大学生と巡る「すごい！鳥取市」撮影会の開催、「すごい！鳥取市」公式フォトガイドブックの制作・出版、都内でのフォトガイドブック出版記念イベント、鳥商デパートでの「すごい！鳥取市」作品展の開催を行った。 1 スペシャルサイトアクセス数…5,2万件 2 広告費換算総額…7.3億円 3 メディア露出件数…107件		
(単位:千円)	当初予算額	23,362	【今後の課題・方向性】 平成26年より展開してきた「すごい！鳥取市」キャンペーンをさらに発展させ、本市のシティセールスを加速させるため、ブランディングやプロモーションなどの専門家による鳥取市シティセールス戦略推進会議により、中長期的な本市のブランド化に資する施策の検討、提案を行っていく。	
	補正予算額	2,593	【評価結果】平成26年より展開してきた「すごい！鳥取市」キャンペーンをさらに発展させ、本市のシティセールスを加速させるため、ブランディングやプロモーションなどの専門家による鳥取市シティセールス戦略推進会議により、中長期的な本市のブランド化に資する施策の検討、提案を行っていく。	
	予算流・充用額	49		
最終予算額	26,004	【参考】		
本年度決算額	25,802	前年度決算額 44,752		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金 0	
	地方債	0	負担金 0	
	その他	0	使用料 0	
	一般財源	25,802	手数料 0	
	計	25,802	財産収入 0	
			寄付金 0	
			繰入金 0	
			贈収入 0	
			その他 0	

企012	項目名	市民国際交流推進事業費		
主要な施策	国際交流促進費	ページ	25	所 属 名
年度	H27	企画推進部 文化交流課		
会計名	【問合せ先】都市交流係 0857-20-3154			
一般会計	【9次総の施策体系】5401			
款	総務費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P36（企009）		
項	総務管理費	【事業の概要】 国際姉妹都市及び交流都市等との交流事業を行う民間団体に対し、交流事業に係る経費について、補助金を交付する。 ・補助金名 市民国際交流推進事業 ・補助率 2分の1（上限45万円）		
目	企画費	【事業の成果】 市民が主体となって実施する本市の国際姉妹都市及び交流都市との交流事業に対して補助金を交付し、幅広い草の根交流の裾野を広げ、交流の推進を図った。 平成25年度 1件 平成26年度 1件 平成27年度 2件		
(単位:千円)	当初予算額	1,350	【今後の課題・方向性】 今後も本市の国際姉妹都市及び交流都市との交流を促進するため、市民が主体となって実施する相互交流事業を支援する。	
	補正予算額	0	【評価結果】幅広い都市間交流を展開するうえで民間レベルでの活動を広げ、市民の熟度を高めていくことが不可欠であり、市民団体主体の活動を支援していく。	
	予算流・充用額	0		
最終予算額	1,350	【参考】		
本年度決算額	900	前年度決算額 247		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金 0	
	地方債	0	負担金 0	
	その他	149	使用料 0	
	一般財源	751	手数料 0	
	計	900	財産収入 0	
			寄付金 0	
			繰入金 149	
			贈収入 0	
			その他 0	

企013	項目名	国際交流青少年使節団訪中事業費																						
主要な施策	国際交流促進費	ページ	25	所 属 名																				
年度	H27	事業の概要																						
会計名	【問合せ先】都市交流係 0857-20-3154																							
一般会計	【9次総の施策体系】5401																							
款 総務費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P36（企010）																							
項 総務管理費	【事業の概要】 次世代を担う小・中学生に、多様な文化と歴史・民俗慣習などに直接触れる機会を提供し、国際感覚に優れた人材の育成を図る。また、鳥取市の代表として友好交流の「大使」の役割を果たすことで、自信と活力を持った人づくりに寄与する。																							
目 企画費	【事業の成果】 小・中学生による訪問団を結成し、中国太倉市で教育機関「少年官」の子どもたちとの交流を行った他、太倉市・上海市などにおいて、歴史・文化施設等の視察を実施した。 平成25年度 中止 平成26年度 団員10人 平成27年度 団員9人																							
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 近年の応募者数の減少により、市の代表として選抜することが困難な状況となっている。新たな青少年人材育成事業を創設し、青少年のグローバル化を図りたい。 ※その他財源の諸収入は、使節団参加費																							
当初予算額	1,706	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>315</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	315	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	315																							
その他	0																							
補正予算額	△ 228																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	1,478																							
本年度決算額	1,429																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金 0																							
	地方債 0																							
	その他 315																							
	一般財源 1,114																							
	計 1,429																							
(参考)	前年度決算額	1,513	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>近年の応募者数の減少により、市の代表として選抜することが困難な状況となっている。新たな青少年人材育成事業を創設し、青少年のグローバル化を図りたい。</td> </tr> </table>		評価結果	近年の応募者数の減少により、市の代表として選抜することが困難な状況となっている。新たな青少年人材育成事業を創設し、青少年のグローバル化を図りたい。																		
評価結果	近年の応募者数の減少により、市の代表として選抜することが困難な状況となっている。新たな青少年人材育成事業を創設し、青少年のグローバル化を図りたい。																							

企014	項目名	国内都市交流総合推進費																						
主要な施策	国内交流推進費	ページ	26	所 属 名																				
年度	H27	事業の概要																						
会計名	【問合せ先】都市交流係 0857-20-3154																							
一般会計	【9次総の施策体系】0302																							
款 総務費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P37（企011）																							
項 総務管理費	【事業の概要】 国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流を推進し、本市のPR活動を展開する。																							
目 企画費	【事業の成果】 平成25年度 釧路市姉妹都市提携50周年事業、県人会総会参加 平成26年度 県人会総会参加 平成27年度 岩国市姉妹都市提携20周年事業、郡山市姉妹都市提携10周年事業、県人会総会参加																							
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 国内姉妹都市をはじめとして、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開する。																							
当初予算額	2,952	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
補正予算額	△ 850																							
予算流・充用額	△ 49																							
最終予算額	2,053																							
本年度決算額	1,403																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金 0																							
	地方債 0																							
	その他 0																							
	一般財源 1,403																							
	計 1,403																							
(参考)	前年度決算額	424	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>国内姉妹都市をはじめとして、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開し、一層の連携・交流を促進する。</td> </tr> </table>		評価結果	国内姉妹都市をはじめとして、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開し、一層の連携・交流を促進する。																		
評価結果	国内姉妹都市をはじめとして、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開し、一層の連携・交流を促進する。																							

企015	項目名	環日本海拠点都市会議参加費																						
主要な施策	環日本海拠点都市会議参加費	ページ	26	所 属 名																				
年度	H27	事業の概要																						
所属	企画推進部 文化交流課																							
会計名	【問合せ先】都市交流係 0857-20-3154																							
一般会計	【9次総の施策体系】5401																							
款 総務費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P37（企012）																							
項 総務管理費	【事業の概要】 環日本海地域の発展について地方の視点から話し合う「環日本海拠点都市会議」は、平成6年から開催されており、日本や中国、韓国、ロシアの4カ国・12の参加都市の首長が参加して意見交換を行っている。本市は平成21年度からは、正規会員都市として同会議に参加し、参加各都市との多分野での交流・連携を促進している。																							
目 企画費	【事業の成果】 平成25年度：第19回 ロシア・ウラジオストク市 平成26年度：第20回 中国・図們市 平成27年度：第21回 日本・境港市																							
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 今後とも会議に参加し、韓国、中国、ロシアの主要都市と連携を図りながら経済交流を推進していく。																							
当初予算額	1,764	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
補正予算額	△786																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	978																							
本年度決算額	951																							
区分	決算額																							
財源内訳	<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>951</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>951</td> </tr> </table>	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	951	計	951													
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	951																							
計	951																							
前年度決算額	744																							
評価結果	今後とも会議に参加し、韓国、中国、ロシアの主要都市と連携を図りながら経済交流を推進していく。																							

企016	項目名	鳥取世界おもちゃ館施設管理費																						
主要な施策	鳥取世界おもちゃ館運営委託費等	ページ	25	所 属 名																				
年度	H27	事業の概要																						
所属	企画推進部 文化交流課																							
会計名	【問合せ先】文化交流課 0857-20-3226																							
一般会計	【9次総の施策体系】1201																							
款 総務費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P51（企040）																							
項 総務管理費	【事業の概要】 平成18年度より公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館を指定管理者として管理運営している。これにより、多様化する市民の文化に対する要求にこたえることができ、童謡・おもちゃをテーマとした特色ある地域文化に資する施設として適切な管理を目指す。																							
目 企画費	【事業の成果】 ・鳥取世界おもちゃ館の管理運営業務 平成25年度 入館者数 119,465人 平成26年度 入館者数 119,015人 平成27年度 入館者数 132,420人 ・修繕工事等委託（共同設置者の鳥取県に委託し鳥取市は1/2の額を負担） 平成25年度 からくり時計修繕、空調機器改修、LED照明導入等 2,824千円（鳥取市負担分） 平成26年度 トイレ改修、鉄製サッシ窓改修、非常用電源装置鉛蓄電池更新、中央監視装置更新（平成26、27年度2カ年事業）等 14,420千円（鳥取市負担分） 平成27年度 事務所系統空調設備改修、煙感知器取替、1階窓改修、硝子破損点検足場設置、カーテンウォールガラス取替等 13,268千円（鳥取市負担分）																							
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 今後とも同水準の事業を継続実施し、市民をはじめ来館者に愛され、親しまれる施設となるよう更なる努力をするとともに、来館者の増加を図る。																							
当初予算額	91,294	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>29,525</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	29,525	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	29,525																							
贈収入	0																							
その他	0																							
補正予算額	0																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	91,294																							
本年度決算額	86,981																							
区分	決算額																							
財源内訳	<table border="1"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>29,525</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>57,456</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>86,981</td> </tr> </table>	国・県支出金	0	地方債	0	その他	29,525	一般財源	57,456	計	86,981													
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	29,525																							
一般財源	57,456																							
計	86,981																							
前年度決算額	88,143																							
評価結果	今後とも同水準の事業を継続実施し、市民をはじめ来館者に愛され、親しまれる施設となるよう更に努め、来館者の増加を図る。																							

企017	項目名	コミュニティ助成事業費	
主要な施策	文化振興費	ページ	46
年度	H27	所 属 名 企画推進部 文化交流課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-20-3226		
款 教育費	【9次総の施策体系】1201		
項 社会教育費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：6月補正予算・P6（企002）		
目 文化振興費	【事業の概要】 （一財）自治総合センターが宝くじ事業収入を財源としてコミュニティの健全な発展を目的として行う事業で、事業費の全額がコミュニティ助成金として措置される。 文化交流課が所管する伝統芸能関連事業について採択されたものに助成する。		
(単位:千円)	【事業の成果】 平成25年度 採択なし 平成26年度 金沢集落麒麟獅子舞用具整備 助成額1,900千円 平成27年度 刈地集落獅子舞用具整備 助成額1,500千円		
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 地域の要望を精査し、地域の伝統芸能の継承を通して地域の活性化を図る事業に助成する。	
補正予算額	1,500	※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金	
予算流・充用額	0	【参考】	
最終予算額	1,500	評価結果	
本年度決算額	1,500	地域の要望を精査し、地域の伝統芸能の継承を通して地域の活性化を図る事業に助成する。	
区分	決算額	その他財源の内訳	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	0	負担金	0
地方債	0	使用料	0
その他	1,500	手数料	0
一般財源	0	財産収入	0
計	1,500	寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	1,500
		その他	0

企018	項目名	文化芸術推進事業補助金	
主要な施策	文化振興費	ページ	46
年度	H27	所 属 名 企画推進部 文化交流課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】文化芸術係 0857-20-3226		
款 教育費	【9次総の施策体系】1201		
項 社会教育費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P52（企041）		
目 文化振興費	【事業の概要】 本市の文化芸術振興を図るため、鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、文化団体に助成する。		
(単位:千円)	【事業の成果】 文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費の一部を補助することにより、自主的な文化芸術活動の促進を図り、地域に根ざした創造的な文化芸術の振興とこころ豊かな市民生活の形成に寄与した。		
当初予算額	10,500	・用瀬町月を愛でる会補助 120千円 ・市民文化祭開催補助 1,800千円 ・市民音楽祭事業補助 400千円 ・日本のふるさと音楽祭 1,424千円 ・鳥の劇場祭8開催補助 1,000千円 ・大菊花展開催補助 280千円 ・海外公演等開催補助 200千円 ・国民文化祭・かごしま2015参加補助(2団体) 251千円 ・アートスタート活動支援事業補助(5件) 643千円 ・童謡唱歌100曲マラソン委託費 900千円	
補正予算額	△425	・用瀬美術展開催補助 45千円 ・放哉の会開催事業補助 500千円 ・シルエット事業補助 1,180千円 ・貝殻節全国大会開催補助 200千円 ・地域伝統芸能保存補助(4件) 454千円 ・吉備真備杯囲碁大会補助 50千円	
予算流・充用額	0	【今後の課題・方向性】 市民が自主的に行う文化芸術活動を支援し、地域に根ざした文化芸術の振興を図るため、今後も同水準の事業を継続実施する。	
最終予算額	10,075	【参考】	
本年度決算額	9,471	評価結果	
区分	決算額	市民が自主的に行う文化芸術活動を支援し、地域に根ざした文化芸術の振興を図るため、今後も同水準の事業を継続実施する。	
財源内訳		分担金	
国・県支出金	2,421	0	
地方債	0	負担金	
その他	0	0	
一般財源	7,050	使用料	
計	9,471	0	
		手数料	
		0	
		財産収入	
		0	
		寄付金	
		0	
		繰入金	
		0	
		贈収入	
		0	
		その他	
		0	

企019	項目名	市民美術展開催費																						
主要な施策	市民美術展開催費	ページ	46	所 属 名																				
年度	H27	企画推進部 文化交流課																						
会計名	【問合せ先】文化芸術係 0857-20-3226																							
一般会計	【9次総の施策体系】1201																							
款 教育費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P52（企042）																							
項 社会教育費	【事業の概要】 鳥取市民美術展は、幅広い市民の創作意欲の啓発を促し、よりすぐれた作品を展示することにより、鑑賞の場を提供することを目的としている。その運営・実施・審査にあたっては、専門的知識を要するため、各部門の代表的作家で組織する「鳥取市民美術展運営委員会」に事業委託を行っている。これにより、事業が円滑に遂行できるとともに、市民芸術のレベル向上、活性化並びに芸術文化活動参加者の拡大に寄与し、本市の文化発展に資する。																							
目 文化振興費	【事業の成果】 平成25年度 応募点数 424点 鑑賞者数 4,523人 平成26年度 応募点数 368点 鑑賞者数 2,738人 平成27年度 応募点数 329点 鑑賞者数 3,705人																							
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 今後は、審査員・無鑑査作家のあり方と企画展の継続、出品手続き等の情報通信技術の活用及び効果的な広報について引き続き検討していく必要がある。																							
当初予算額	2,632	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
補正予算額	0																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	2,632																							
本年度決算額	2,632																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金 752																							
	地方債 0																							
	その他 0																							
	一般財源 1,880																							
	計 2,632																							
(参考)	前年度決算額	2,632	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>今後は、審査員・無鑑査作家のあり方と企画展の継続、出品手続き等の情報通信技術の活用及び効果的な広報について引き続き検討していく必要がある。</td> </tr> </table>		評価結果	今後は、審査員・無鑑査作家のあり方と企画展の継続、出品手続き等の情報通信技術の活用及び効果的な広報について引き続き検討していく必要がある。																		
評価結果	今後は、審査員・無鑑査作家のあり方と企画展の継続、出品手続き等の情報通信技術の活用及び効果的な広報について引き続き検討していく必要がある。																							

企020	項目名	鳥の劇場施設整備事業費																						
主要な施策	鳥の劇場施設整備事業費	ページ	46	所 属 名																				
年度	H27	企画推進部 文化交流課																						
会計名	【問合せ先】文化芸術係 0857-20-3226																							
一般会計	【9次総の施策体系】1201																							
款 教育費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P53（企043） 3月31日専決補正予算																							
項 社会教育費	【事業の概要】 劇場としての快適性、利便性等に課題があるため、安全で利便性の高い施設とするため耐震・老朽化改修を行う。改修することにより、海外や県外の劇団が参加する演劇祭の開催につながり、本市を海外や全国に向けて発信することができる。また、アーティストや来場者との交流がまちづくりや地域の活性化につながる。																							
目 文化振興費	【事業の成果】 耐震補強計画及び実施設計業務委託 5,647千円 耐震補強他改修工事 20,120千円 (翌年度繰越額 4,101千円 鳥の劇場施設整備事業)																							
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 本市の演劇分野の中核施設として、改修、整備することで、海外や県外の劇団が参加する演劇祭の開催につながり、本市を海外や全国に向けて発信することができる。また、アーティストや来場者との交流がまちづくりや地域の活性化につながると考える。事業完了後は、来場者増加のための情報発信等、ソフト面でのサポートを講じる必要がある。																							
当初予算額	72,586	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>12,884</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	12,884	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	12,884																							
贈収入	0																							
その他	0																							
補正予算額	△1,588																							
予算流・充用額	0																							
最終予算額	70,998																							
本年度決算額	25,767																							
区分	決算額																							
財源内訳	国・県支出金 12,883																							
	地方債 0																							
	その他 12,884																							
	一般財源 0																							
	計 25,767																							
(参考)	前年度決算額	0	<table border="1"> <tr> <td>評価結果</td> <td>本市の演劇分野の中核施設として、改修、整備することで、海外や県外の劇団が参加する演劇祭の開催につながり、本市を海外や全国に向けて発信することができる。また、アーティストや来場者との交流がまちづくりや地域の活性化につながると考える。事業完了後は、来場者増加のための情報発信等、ソフト面でのサポートを講じる必要がある。</td> </tr> </table>		評価結果	本市の演劇分野の中核施設として、改修、整備することで、海外や県外の劇団が参加する演劇祭の開催につながり、本市を海外や全国に向けて発信することができる。また、アーティストや来場者との交流がまちづくりや地域の活性化につながると考える。事業完了後は、来場者増加のための情報発信等、ソフト面でのサポートを講じる必要がある。																		
評価結果	本市の演劇分野の中核施設として、改修、整備することで、海外や県外の劇団が参加する演劇祭の開催につながり、本市を海外や全国に向けて発信することができる。また、アーティストや来場者との交流がまちづくりや地域の活性化につながると考える。事業完了後は、来場者増加のための情報発信等、ソフト面でのサポートを講じる必要がある。																							

企021	項目名	学習・交流センター施設管理費	
主要な施策	学習・交流センター施設管理費	ページ	25
年度	H27	所属名 企画推進部 文化交流課 国際交流プラザ	
会計名	【問合せ先】国際交流プラザ 0857-31-3253		
一般会計	【9次総の施策体系】4204		
款 総務費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P38（企014）		
項 総務管理費	【事業の概要】 平成9年4月に、湖山西地区公民館と国際交流プラザの複合施設として「学習・交流センター鳥取」がオープンし、施設管理等を国際交流プラザが行っている。		
目 企画費	【事業の成果】 市民が気軽に交流できる施設として安全管理に努めた。 国際交流プラザ利用実績 平成25年度 利用件数 2,137件 利用者数 50,525人 平成26年度 利用件数 2,250件 利用者数 53,185人 平成27年度 利用件数 2,336件 利用者数 55,205人		
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 より有効的な施設利用に努める。		
当初予算額	11,661	分担金	0
補正予算額	0	負担金	0
予算流・充用額	△ 49	使用料	0
最終予算額	11,612	手数料	0
本年度決算額	11,227	財産収入	0
区分	決算額	寄付金	0
財源内訳		繰入金	0
国・県支出金	0	贈収入	0
地方債	0	その他	0
その他	0		
一般財源	11,227		
計	11,227		
(参考)		評価結果	「新しい公共施設経営（FM）」の指針に則って施設管理をすすめる。
前年度決算額	12,278		